

平成29年9月号
NO. 14

住所 姫路市打越1339番地
電話 079-266-5700
FAX 079-266-5644
<ホームページ>
<http://himeji-taiyo.com/index.html>

太陽だより



楽しみにしていた火祭りでしたが……

8月10日午後5時から始まりました「太陽グループ主催 火祭り」ですが、午後6時を回ったころより雨脚が強くなり、吉本興業の「スマイル」さんの演目が終了した時点でやむなく中止となってしまい、遠くから来られましたお客様には本当に申し訳ありませんでした。

そのような中で、各施設の方で結成されたスミレ太鼓とスタッフ有志による峰相太鼓の練習が火祭りの2か月余り前から始まり、皆さん汗まみれになりながら修練を重ねられて、当日はトップバッターとして雨の影響もなく力いっぱい披露されて万雷の拍手を頂きました。



太陽グループのスタッフも、鶏足寺周辺と裏山の参道の整備や当日の夜店の準備に精を出して「さあ、これから！」というところで中止となってしまい、大変残念

念な思いをしています。



小林理事長



矢野 泰三さん

最後に、豪雨にも負けずに見事ステージをやり遂げられた吉本興業の「ゆりやんレトリィバァ」さんと「スマイル」さんには、感謝の気持ちとこれからもますます活躍をされますようエールを贈らせていただきます。



1号館3階たより

夏を満喫するため、3階は1時間ほどかけて佐用郡佐用町東徳久にあるひまわり畑まで出かけました。

佐用町には南光スポーツ公園の周辺6か所に大きなひまわり畑があり、全部でおよそ120万本のひまわりが植えられています。その中でも東徳久にはおよそ23万本のヒマワリが今を盛りと咲き誇っていました。



当日は天気も良く、見渡す限り黄色とこげ茶のライオンのようなヒマワリの花に迎えられて皆さんびっくりさ



れながら、畑の中は残念ながら入ることが出来なかつたのですが、その美しさに感激されていました。



昔のヒマワリの種を食べていたころを思い出される方も居られて、暑さも忘れてゆつたりとした時間を過ごす事が出来ました。

1号館2階東たより

暑い夏は外に出かける事が少なくなりますが、2階東では、誕生日会のゲームとして「スイカ割り」を行いました。



周りの方の指示にうなずきながら恐る恐るまえに勧められたり、身体が傾いて徐々に右や左に傾かれて、なかなか目的のスイカに当てる事が出来ません。

“えい。やー！”“バチン！”竹刀で廊下を叩く音が響くたびにギャラリーの皆さんから歓声やため息が漏れてきます。



「誰か早くスイカを割ってえな！食べたくて叶わん。」とうとう痺れを切らしてつい本音がポロリと出ましたので、最後は男性スタッフが見事にスイカを割り、皆さんで美味しくいただきました。

季節の果物

盛夏の候、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。さて、今回は夏を彩る果物を2つ紹介させていただきます。

○ ブドウ(葡萄) ○

原産地はコーカサス及びカスピ海付近で、その栽培の記録は古く紀元前3000年くらいから始まったと言われていす。その後大航海時代を通じて世界中に広がりましたが、中国には紀元前2世紀ころには伝わっていたようです。日本では、中国より伝わったものが自生化し、鎌倉時代に甲斐の国で栽培されるようになった歴史があります。

ブドウには、ブドウ糖が多く含まれ疲労回復の効果があります。また、アレルギー発症を抑えるポリフェノールを豊富に含みます。



○ 梨 ○

梨は中国を原産として弥生時代日本へ伝わり、様々な品種改良を繰り返してきました。大昔の中国には6kgほどの巨大な梨があったそうです。

栄養価はそれほど高くないのですが、高血圧予防、消化を助ける効果が期待できます。

